



2026年1月30日

各位

会社名 日本空調サービス株式会社
代表者名 代表取締役社長 依藤 敏明
(コード: 4658、東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 執行役員経営企画部長 北川 剛
(TEL. 052-773-2875)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年1月30日開催の当社取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年5月13日の2025年3月期決算発表時に開示した2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の通期業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 66,000	百万円 4,200	百万円 4,400	百万円 3,150	円 銭 91.10
今回修正予想(B)	68,200	4,700	5,000	3,550	102.47
増減額(B-A)	2,200	500	600	400	-
増減率(%)	3.3	11.9	13.6	12.7	-
(参考) 前期実績 (2025年3月期)	64,438	4,191	4,373	3,102	89.98

(2) 当期の個別業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 45,500	百万円 2,800	百万円 3,400	百万円 2,500	円 銭 72.30
今回修正予想(B)	47,800	3,000	3,800	2,800	80.82
増減額(B-A)	2,300	200	400	300	-
増減率(%)	5.1	7.1	11.8	12.0	-
(参考) 前期実績 (2025年3月期)	45,110	2,629	3,115	2,377	68.96

(3)修正の理由

【連結】

売上高は、主に製造工場等における働く環境の改善を目的とした空調設備のリニューアル工事需要、省エネや省コスト等に関する顕在及び潜在ニーズの高い状況が継続していることから、前回発表予想を上回る見通しです。

利益面につきましては、2025年5月13日付「給与水準の引き上げに関するお知らせ」で公表しておりますとおり、人的資本の価値向上を目的とした正社員の給与水準の引き上げ（平均5.7%）を実施しておりますが、高品質サービスの提供を前提とした適正価格での受注が奏功していること、旺盛な設備投資需要に対して供給サイドが不足している状況が継続していることから、前回発表予想を上回る見通しです。

【個別】

修正理由につきましては、連結業績予想の修正理由と同様です。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。
※上記の今回修正予想における1株当たり当期純利益の算定上の基礎となる普通株式については、2026年3月期第3四半期末における発行済普通株式数（自己株式を除く）34,643,052株を使用しております。

2. 配当予想の修正について

(1)配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	円 銭 23.00	円 銭 23.00	円 銭 46.00
今 回 修 正 予 想	—	29.00	52.00
当 期 実 績	23.00	—	—
前 期 実 績 (2025年3月期)	20.00	25.00	45.00

(2)修正の理由

当社は、本業の持続的な成長による利益拡大を前提とした、株主の皆様に対する利益還元を重視しております。また、安定的な利益還元を重要な経営課題のひとつと認識しており、経営基盤の強化に向けた内部留保の充実を勘案しつつ、利益配分を決定することとしております。現在進行中の「2024中期5ヵ年経営計画」では、株主の皆様への安定した利益還元の実現を目的として、1株当たりの年間配当金の下限を40円に設定すると同時に、連結配当性向の目標を50%とする基本方針を設定しております。また、自己資本当期純利益率

の目標（当該計画期間平均 10%程度）と併せることで、純資産配当率 5%程度を目安とした株主の皆様への持続的な利益還元を実現させていくこととしております。

通期業績予想の修正という結果を踏まえ、2026 年 3 月期の期末配当予想につきましては、上記の基本方針に基づき、直近の配当予想の 1 株当たり 23 円 00 銭に対し、6 円 00 銭増配の 29 円 00 銭に修正いたします。この結果、年間配当予想につきましては、直近の配当予想の 1 株当たり 46 円 00 銭に対し、6 円 00 銭増配の 52 円 00 銭（連結配当性向 50.7%）になる予定です。

なお、本件は、2026 年 6 月開催予定の当社第 63 回定時株主総会に付議する予定です。

※上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の配当は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上